

平成 27 年度 事業報告

公益財団法人 消費者教育支援センター

平成 27 年度 事業報告

消費者教育の総合的かつ効果的な推進を図るため、消費者教育関係機関との協力により、1. 調査研究、教材作成、広報事業 2. セミナー事業 3. 表彰事業 4. 賛助会員向け事業を実施した。

1. 調査研究、教材作成、広報事業

① 消費者教育実態調査

ア 消費者行政を対象とした消費者教育実態調査

平成 27 年 7 月に、全国の都道府県・政令市・県庁所在市・東京 23 区を対象とするアンケート「地方消費者行政における消費者教育に従事する人材と専門性に関する調査」及びヒアリング調査を実施した。本調査は科学研究費補助金（研究代表者：柿野成美）で実施し、日本消費者教育学会で全国発表ののち、学会誌に論文投稿した。

イ 高校生を対象とした消費者教育実態調査に向けた検討

平成 24 年に実施した「高校生の消費生活と生活設計に関するアンケート調査」を平成 28 年度に実施するため、アンケート調査票や実施体制について検討を行った。本事業は、公益財団法人生命保険文化センターと共同で、全国 3,000 人の高校生を対象に調査を実施する。

ウ 海外の消費者教育実態調査に向けた検討

平成 28 年度に北欧を中心とする海外の消費者教育実態調査（協賛：日本アムウェイ）を実施するため、本年度は調査対象国や訪問先等を検討する準備委員会を 2 回開催した。訪問先はノルウェーとスウェーデンとし、平成 28 年 9 月に横浜国立大学西村隆男教授、横浜国立大学松葉口玲子教授、北海道教育大学鎌田浩子教授、当センターの総括主任研究員等が訪問し調査する。

エ 客員研究員との研究会の開催

消費者教育支援センターが行う調査研究や教材作成等の質的な充実を図るため、消費者教育の研究に取り組む大学の教授や学校の教員等 7 名を客員研究員に委嘱し、研究会を 3 回（平成 27 年 6 月 19 日、12 月 10 日、平成 28 年 2 月 29 日）開催した。研究会では、国内外の学校における消費者教育の現状や課題等について報告・意見交換を行った。

客員研究員は下記のとおり。

西村 隆男	横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長
李 賢眞	韓国誠信女子大学助教授
館野 裕美	横浜市立下瀬谷中学校教諭
鎌田 浩子	北海道教育大学教授
齋藤 世利子	柏市立柏第三小学校校長
岡田 祐二	埼玉県立松伏高等学校教諭
横山 和子	前 東松山市立大岡小学校校長

オ 消費者庁「海外における倫理的消費の動向等に関する調査」

消費者庁に設置された「倫理的消費調査研究会」の海外調査を受託し、海外先進国における倫理的（エシカル）消費の現状と課題、促進に向けた取組について調査した。平成 27 年 10 月 31 日から 11 月 8 日までの 9 日間の日程で、倫理的消費が国民に浸透しているノルウェイ（オスロ 2 か所）とイギリス（ロンドン 3 か所・マンチェスター 4 か所）を訪問した。訪問先でのヒアリング内容は報告書にまとめた。

カ 米沢市「学校消費者教育支援業務」

平成 26 年度に実施した「消費者教育の推進に係る支援業務」を受け、学校における消費者教育の支援のために、メディア教育部会の夏季研修会にて教員対象の消費者教育研修を行った。また、米沢市内の小・中学校 9 校に対してヒアリングを実施し、消費者教育の実践に関する現状と課題について分析し、報告書にまとめた。

キ 米沢市「高齢者消費者被害防止地域ネットワーク構築事業」

米沢市の高齢者消費者被害防止地域ネットワークの構築を推進する実行委員会に参加し、認知症サポーター養成の枠組みを参考に、消費者啓発活動の講師役となる「消費者見守りメイト」の養成講座の企画・運営を行った、また、「消費者見守りメイト」が実施する啓発講座の支援として、緑色のリストバンドと見守りガイドブックを受講者に配布し、「消費者見守りサポーター」として地域での高齢者の見守り活動ができるように支援した。

② 消費者教育教材の作成

ア 中・高校生向けゲーム教材の制作と普及

中・高校生を主な対象とするゲーム教材『消費者アクションゲーム』を作成し、研修講座で配布・活用を図った。ゲームの内容は、最近の若者や高齢者に多い消費者トラブルや詐欺等の話題を取り上げ、被害防止のためにできることを「アクション」として取り入れた。当センターの客員研究員が中・高等学校でゲーム教材を使った授業を実践し、『消費者教育研究』（174 号）にて紹介した。また、時事通信社の取材を受け、地方の新聞にゲーム教材の内容が掲載された。

イ 中・高校生向け消費者市民教育リーフレットの制作と普及

中・高校生を主な対象とするリーフレット『エシカルアクションガイドブックー私たちの行動が未来をつくる一めざせ！消費者市民ー』を作成し、研修講座や『消費者教育研究』（173 号）、文部科学省が開催した「消費者教育フェスタ」等で紹介・活用を図った。リーフレットの内容は、私たち消費者が購入している商品の生産過程を考え、そこで起きている問題を解決するためにどのような行動をとるべきかという「エシカルアクション」を扱った画期的なものになっている。

ウ 消費者庁「消費者教育ポータルサイト掲載情報に関する評価書作成」業務

消費者庁が運用している「消費者教育ポータルサイト」に掲載されている教材等の情報のうち、利用者が教材等を選択する際に役立つ評価に関する情報について検討を行った。有識者で構成する検討会を2月に開催して評価書案の検討を行い、作成した評価書と検討結果を報告書に取りまとめた。

エ 福島県「消費者教育講師養成市町村支援事業」

福島県内の市町村の消費生活相談員の配置は、18.6%と全国平均を大きく下回っており、県の相談員に頼らざるを得ない現状をふまえ、新たに消費者行政・消費生活相談員となった初任者向けの出前講座講師養成テキストを制作した。テキストには、県の相談員の出前講座の様子や、県作成の教材を用いた出前講座のプラン、講座のプランニング技術等の内容を盛り込む。テキストは500部作成した。

オ 静岡県「消費者教育推進事業」の関連事業

(株)電通東日本が静岡県より受託した「消費者教育推進事業」の一部を担当した。具体的には、静岡県消費者教育ポータルサイトに掲載するクイズ問題やコラム原稿を作成し、平成26年度に作成したDVDを活用するための担い手向け研修会を県内3か所で実施した。

カ 浜松市「消費者教育教員支援プログラム」の制作

中学生期における消費者教育の充実を図るため、中学校技術・家庭科（家庭分野）の教員が授業で活用できる、消費者市民教育教材『より良い現在と未来を考える食の選択－消費者市民になろう！－』を制作した。教材の作成にあたっては、浜松市家庭科研究部会と連携し、教材の内容検討、学習指導案の作成、モデル授業による検証等を行った。教材は、授業での掲示物と生徒用配布物で構成され、120セット作成した。

キ 熊本県「障がい者の消費者教育教材作成業務」

知的障がい者の消費者被害の未然防止を図るため、知的障がい者とその支援者（施設職員、保護者、教員等）を対象とした、消費者教育教材（消費者トラブル事例、気づきと対応ポイント、支援者の見守りポイント等）を制作した。教材作成にあたっては、関係者のヒアリングを行い、潜在化しているトラブル事例の発掘、気づきと対応ポイントを集約した。知的障がい者向けのリーフレット1万部と支援者向けの手引書を500部作成した。

ク 熊本県「消費者教育プログラム作成業務」

経験年数の少ない県・市町村の消費生活相談員や消費生活行政職員等が、地域で消費者教育を行う際に活用することができる消費者教育プログラム（教材、テキスト）を作成した。講師用テキストには、消費生活の基礎知識、消費生活に関する法律の概要、講師としての技能等の内容を盛り込んだ。テキストは250部作成した。

ケ 宮崎県「高齢者の消費生活見守りハンドブック監修業務」

高齢者の消費者トラブル被害の未然防止や早期発見のための見守り活動をより効果的に行うため、県が作成する高齢者の見守り者を対象とした啓発ハンドブックの原稿案・構成案に対して助言・校閲の監修を行った。監修したハンドブックは、県内の社会福祉関係者、民生委員等に配布した。

③ 消費者教育に関する広報

ア 機関誌『消費者教育研究－NICE ニュースレター』の発行

消費者教育に関する最新の情報を盛り込んだ専門情報誌として、隔月で発行。学校の教員等による研究論文や教育実践の報告、消費者教育に関する教材資料やセミナーについての情報を掲載し、全国の県市町の教育委員会や消費者行政部局、消費生活センター、消費者教育を実践している教員等に無償配布した。

発行：隔月で年6回発行
年間購読料：個人2,000円、法人3,000円

<消費者教育研究173号（2015年12・1月号）の掲載内容>

ESD(持続可能な開発のための教育)の視点から学校全体で取り組む消費者教育
福岡県大牟田市立平原小学校教諭 山田 克紀
エシカル消費を主流に！～オーストラリアの事例から～
認定特定非営利活動法人 環境市民理事・チーフコーディネーター 有川 真理子
「みみんちゃんキャラバン隊」で楽しく学ぶ～幼児向け消費者教育実践事業～
特定非営利活動法人 スマイルBasket 理事長 原 美智子
エシカルアクションガイドブック 私たちの行動が未来をつくる～めざせ！消費者市民～
今こそ消費者教育！授業で進めるには～消費者教育教材を効果的に活用して～
兵庫県たつの市立新宮小学校教諭 石堂 裕
小学校での消費者教育の実践例～消費者教育で心を育て、教師も学校も～
前 埼玉県東松山市立大岡小学校長 横山 和子
国における消費者教育の動き（消費者庁、文部科学省） 他

イ ホームページによる情報提供

トップページに新着情報を掲載し、ページ上段の大きな画像バナーを活用して、消費者教育シンポジウムや消費者教育教材資料表彰の告知、新しい教材資料の案内等をわかりやすく掲載した。シンポジウムやセミナーの申込みの受け付けにも活用し、教材資料は、出版物のページで概要・目次を紹介し、Web上で購入することができるようになっている。

2. セミナー事業

① 消費者教育シンポジウムの開催

学校の教員や消費者団体、企業職員・消費者行政担当職員が、消費者教育の役割や必要性について理解を深めるとともに、消費者教育の具体的な進め方を考えるためのシンポジウムを開催した。

実施概要は下記のとおり。

日 時：平成 27 年 6 月 23 日(火) 10：40～16：30

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

テーマ：「消費者市民教育」への展望

後 援：消費者庁、文部科学省、(独) 国民生活センター、(公社) 消費者関連専門家会議、
日本消費者教育学会

協 賛：(一財) パロマ環境技術開発財団

参加者：134 名

参加費：無料

<プログラム>

10：15 受 付

10：40 開会挨拶 (公財) 消費者教育支援センター理事長 櫻井 純子

【第 I 部】消費者教育教材資料表彰 (行政、企業・業界団体、その他団体、各部門優秀賞)

11：45 【表彰式】

11：05 【受賞代表によるプレゼンテーション】優秀賞代表 3 社

12：00 昼食 ー優秀賞受賞作品の展示・情報交換ー

【第 II 部】「消費者市民教育」への展望

13：00 【選考結果講評及び基調講演 I】

「国内外の消費者市民教育の動向ー消費者教育推進会議報告、
2015 消費者教育国際会議 (PERL) を受けてー」

消費者庁第二次消費者教育推進会議会長、文部科学省消費者教育推進委員会
委員長、日本消費者教育学会会長、横浜国立大学教授 西村 隆男

13：40 【選考結果講評及び基調講演 II】

「消費者市民社会を拓くエシカル消費」

フリーアナウンサー、エシカルコーディネーター、エシカル協会代表理事
末吉 里花

14：20 休憩・情報交換

- 14 : 35 【取組報告】
「企業における CSR 調達の取組」
イオン(株)グループ環境・社会貢献部部長 金丸 治子
「中学校における消費者市民教育の実践」
北海道教育大学附属函館中学校教諭 郡司 直孝
- 15 : 35 【フローアとの意見交換】
「消費者市民社会の充実に向けて」
コーディネーター：西村 隆男
助言者：末吉 里花、金丸 治子、郡司 直孝
- 16 : 30 閉 会

② 中高年の女性を対象としたセミナーの開催

中高年の女性を対象に、婦人団体（全国地域婦人団体連絡協議会、各県の婦人会）と外資系金融機関であるシティグループの協力のもと、家計管理や生活設計、保険や年金などの内容を扱った「女性のためのくらしとお金の教室」を実施。カリキュラムやテキスト内容、アンケート結果等を検討する検討委員会を2回開催した。

検討委員会の委員は下記のとおり。

委員長	東 珠実	相山女学園大学教授
委員	安彦 和子	弁護士
	井戸 美枝	ファイナンシャルプランナー、社会保険労務士
	北見 久美子	ファイナンシャルプランナー、消費生活アドバイザー
	夏目 智子	全国地域婦人団体連絡協議会幹事

基礎講座（4日間）を広島県と佐賀県で開催し、応用講座（2日間）は前年度に基礎講座を実施した秋田県と愛媛県で実施した。また、本事業に関するシンポジウムを愛知県で2月28日に開催した。各セミナーの実施概要は下記のとおり。

開催日	<広島> 平成27年10月10日（土）、10月20日（土）、 10月31日（土）、11月14日（土）
	<佐賀> 平成27年11月9日（月）、11月24日（火）、 12月3日（木）、12月22日（火）
	<秋田> 平成27年11月21日（土）、12月12日（日）
	<愛媛> 平成28年1月16日（土）、1月23日（土）

場 所	<広島> 三原市ゆめきゅりあセンター
	<佐賀> グランデはがくれ
	<秋田> 潟上市飯田川公民館
	<愛媛> メルパルク松山

<基礎講座>

- 第1回 ①くらしとお金のキホンー女性の生き方と生活設計ー
榎山女学園大学教授 東 珠実
②素敵なセカンドライフのためにー生活費・貯蓄と年金ー
ファイナンシャルプランナー 井戸 美枝
- 第2回 ③お金のトラブルに備えて(1)ー金融商品と契約ー
弁護士 安彦 和子
④お金のトラブルに備えて(2)ー遺言・相続と税金ー
弁護士 安彦 和子
- 第3回 ⑤将来の不安・病気に備えてー医療・介護と保険ー
(公財)生命保険文化センター 鍵山 文彦
⑥無理なくできる家計管理ー家計の見直し術ー
ファイナンシャルプランナー 北見 久美子
- 第4回 ⑦セカンドライフのためのマネープランの作り方
ファイナンシャルプランナー 北見 久美子
⑧ワークショップーマネープランの活用術
ファイナンシャルプランナー 北見 久美子

<応用講座>

- 第1回 ①くらしに活かすお金の情報ー金利・利息の知識ー
ファイナンシャルプランナー 井戸 美枝
②大切なお金を守るためにー相続と税金の最新事情ー
弁護士 安彦 和子
- 第2回 ③相談事例から学ぶ生活設計・家計の見直し術
ファイナンシャルプランナー 北見 久美子
④ワークショップーくらしとお金のQ&Aー
榎山女学園大学教授 東 珠実

シンポジウムの実施概要は下記のとおり。

開催日：平成28年2月28日(日)

場 所：ウィルあいち 大会議室

基調講演：「世界と地域から考える～女性の生き方と生活設計力～」

ジャーナリスト、NPO法人国連ウィメン日本協会理事長 有馬 真喜子

パネルディスカッション：

「セカンドライフを豊かにするためのライフプランニングのすすめ」

コーディネーター 榎山女学園大学教授 東 珠実

パネリスト シティ マネジングディレクター ガイ マシューズ

弁護士 安彦 和子

ファイナンシャルプランナー 井戸 美枝

ファイナンシャルプランナー 北見 久美子

全国地域婦人団体連絡協議会幹事 夏目 智子

③ 消費生活相談員を対象とした研修会の開催

- ア 特定非営利法人徳島県消費者協会の協力、(一財)パロマ環境技術開発財団の協賛により講座を開催し、35名が受講した。

開催日：平成27年11月19日(木)

場 所：徳島県立総合福祉センター4階視聴覚室

テーマ：消費者事故の現状について

講 師：明治大学理工学部名誉教授 向殿 政男

- イ 千葉県消費生活相談員の会、(公社)全国消費生活相談員協会千葉消費者問題研究会の協力、日本アムウェイの協賛のもと、下記カリキュラムによる研修会を千葉で開催し、65名が受講した。

開催日：平成27年11月15日(日)

場 所：ホテルプラザ菜の花4階 楨

<プログラム>

「相談処理に役立つ特定商取引法とその改正の動きー訪問販売・訪問購入を中心としてー」

弁護士、日本弁護士連合会消費者問題対策委員会委員長 野々山 宏

「お金のトラブルに備えてー遺言・相続と相続法の改正ー」

弁護士 安彦 和子

「聞き手をひきつける話法ー人前で話すときの心構えー」

ジャーナリスト、当センター顧問 有馬 真喜子

- ウ (公社)全国消費生活相談員協会中部支部高齢者問題研究会の協力、日本アムウェイの協賛のもと、下記カリキュラムによる研修会を名古屋で開催し、55名が受講した。

開催日：平成27年12月12日(土)

場 所：ウィンクあいち

<プログラム>

「金融商品の基礎知識と相談対応について」

東海大学教授(元三井住友信託銀行) 新保 恵志

「お金のトラブルに備えて ①金融商品と契約 ②遺言・相続税の改正と税金」

弁護士 安彦 和子

「高齢者相談の基本と相談員の心得・啓発のあり方」

消費生活専門相談員 田坂 圭子

④ 高齢者を対象とした研修会の開催

中部シニアライフアドバイザー協会と共催で、下記の研修会を開催した。

ア 開催日：平成27年9月17日（木）

場 所：岡崎市辰美丘会館

テーマ：こころ豊かなセカンドライフのために－シニアが知っておきたい法律知識－

講 師：弁護士 安彦 和子

参加者：75名

イ 開催日：平成27年11月9日（日）

場 所：イーブルなごや

テーマ：こころ豊かなセカンドライフのために

－失敗しない終活に備えて、トラブルから学ぶ法律知識－

講 師：弁護士 安彦 和子

参加者：101名

⑤ 消費者教育に関わる研修会の企画運営

地方自治体等から消費生活・消費者教育に関わる研修会の企画運営業務を受託して、研修会を開催した。研修会の開催にあたっては、カリキュラムの企画・立案、講師の調整・依頼、案内チラシの作成・配布、会場の設営、当日の受付・進行・記録、アンケートの取りまとめ、報告書の作成等の業務を実施した。

受託事業の概要は下記のとおり。

ア 神奈川県 消費者力アップ講座／チャレンジ講座

神奈川県民を対象に、消費生活に関する基礎知識や情報の習得と消費者力の向上を図る「消費者力アップ講座」を開催した。また、消費者力アップ講座の受講者（5日以上受講）等を対象に、地域での消費生活に関する啓発講座の担い手を育成する「チャレンジ講座」を実施した。

開催日：【消費者力アップ講座】

平成27年9月12日（土）、9月17日（木）、9月26日（土）、9月30日（水）、
10月3日（土）、10月10日（土）

【チャレンジ講座】

平成27年11月7日（土）、11月14日（土）、11月18日（水）、11月28日（土）、
12月5日（土）

場 所：神奈川中小企業センタービル13階 第2会議室

【消費者力アップ講座 プログラム】

日時		テーマ	講師
9月12日 (土)	10:15～ 10:30	開講挨拶、ガイダンス	神奈川県消費生活課 (公財)消費者教育支援センター
	10:30～ 12:00	かながわの消費生活相談の現状	神奈川県消費生活課
	13:00～ 15:00	心豊かなライフスタイルを身につけよう！ －捨てる技術から豊かに暮らす技術へ－	家事塾主宰、消費行動研究家 辰巳 渚
9月17日 (木)	10:00～ 12:00	食品の表示どう変わる？ －勘違いしていませんか－	群馬大学名誉教授 高橋 久仁子
	13:00～ 15:00	気をつけて！身近に起きる製品事故	(独)製品評価技術基盤機構 製品安全センター
9月26日 (土)	10:00～ 12:00	あなたは大丈夫？ －だましの手口と消費者心理－	立正大学心理学部教授 西田 公昭
	13:00～ 15:00	エシカル消費で消費者市民社会を構築しよう！	フリーアナウンサー、 エシカル協会代表理事 末吉 里花
9月30日 (水)	10:00～ 12:00	知っているようで知らない容器のはなし	東洋製罐(株) 環境・品質保証本部環境部 家木 敏秀
	13:00～ 15:00	<工場見学> ペットボトルのリサイクルを見てみよう！	ペトリファインテクノロジー(株)
10月3日 (土)	10:00～ 12:00	今から実践！お金の賢い貯め方・使い方	ファイナンシャルプランナー、 家計の見直し相談センター 藤川 太
	13:00～ 15:00	いざという時の病院選びのコツ！	消費生活アドバイザー、 NPO 法人からだところの発見塾 理事長 坂本 憲枝
10月10日 (土)	10:00～ 12:00	便利なインターネット通販や SNS に潜む 危険！	(一社)EC ネットワーク理事 原田 由里
	13:00～ 15:00	役に立つ！消費者契約のキホン	弁護士 安彦 和子

【チャレンジ講座 プログラム】

日時		テーマ	講師
11月7日 (土)	10:15～ 10:30	ガイダンス	消費者教育支援センター
	10:30～ 12:00	みんなで防ごう！高齢者や障がい者の消費者トラブル	東京家政学院大学准教授 小野 由美子
	13:00～ 15:00	人に伝わる話し方	フリーアナウンサー、 内閣府多重債務問題等に関する 懇談会審議委員 浜田 節子
11月14日 (土)	10:00～ 12:00	人が集まるチラシの作り方	NPO 法人男女共同参画おおた 理事長 坂田 静香
	13:00～ 15:00	講座で活用！ 契約と法律の基礎知識	消費生活専門相談員 前野 春枝
11/18 (水)	10:00～ 12:00	体験！講座のプランニングと教材資料の 効果的な活用法	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
	13:00～ 15:00	地方で発信！啓発講座の活動事例から	消費者問題に取り組む「Cの会」 Safety Kids いずみ
11/28 (土)	10:00～ 12:00	楽しい啓発講座をつくろう！ 企画力アップ①	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
	13:00～ 15:00	楽しい啓発講座をつくろう！ 企画力アップ②	(公財)消費者教育支援センター 研究員 小林 知子
12/5 (土)	10:00～ 12:00	楽しい啓発講座をやってみよう！ 実践力アップ①	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
	13:00～ 15:00	楽しい啓発講座をやってみよう！ 実践力アップ②	(公財)消費者教育支援センター 研究員 小林 知子

イ 埼玉県「消費生活相談員等研修」

埼玉県内市町村の消費生活相談員と行政職員を対象に、大学の教授や弁護士等の有識者を講師に、消費者関係法の基礎知識、契約に関する相談事例研究、情報通信サービスや金融商品関連のトラブルへの相談対応等の研修を実施した。

○ 基礎研修

日時		テーマ	講師
11月12日 (木)	10:00～ 12:00	消費者関係法の基礎	国土館大学教授 山口 康夫
	13:00～ 16:00	消費生活相談に必要な法律と相談事例の解説	

○ 専門テーマ研修

日時		テーマ	講師
11月30日 (月)	10:00～ 12:00	割賦販売法の基礎知識	弁護士 松苗 弘幸
	13:00～ 15:00	特定商取引法の基礎知識	弁護士 池本 誠司
12月17日 (木)	10:00～ 12:00	金融商品に係る知識と相談対応	弁護士 若狭 美道
	13:00～ 15:00	生命保険に係る知識と相談対応	(公財)生命保険文化センター 篠崎 貴志
12月21日 (月)	10:00～ 12:00	電気通信サービスの仕組みとサービス内容	電気通信サービス向上推進協議会事務局長 明神 浩
	13:00～ 15:00	電気通信サービスのトラブルの現状と課題	弁護士 齋藤 雅弘
平成28年 1月13日 (水)	10:00～ 12:00	住宅及びリフォーム関連の相談事例と相談対応	(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター住宅相談部長 原田 尚登
	13:00～ 15:00	無料低額宿泊所等におけるトラブルの現状について	弁護士 猪股 正

日時		テーマ	講師
1月26日 (火)	10:00～ 12:00	クリーニングに係る消費生活相談と新しい洗濯表示について	全国クリーニング生活衛生同業 組合クリーニング総合研究所所長 小野 雅啓
	13:00～ 15:00	食品安全に係る制度と表示	消費生活アナリスト 板倉 ゆか子
2月1日 (月)	10:00～ 12:00	インターネットやスマートフォンを利用した 消費者トラブルの現状と対策	EC ネットワーク理事 原田 由里
	13:00～ 15:00	前払い式支払手段の概要と資金決済法	(一社)日本資金決済業協会 北村 亜由美
2月19日 (金)	10:00～ 12:00	中古自動車の契約トラブルの現状と相談 対応について	(一社)自動車公正取引協議会 消費者関連部 三堀 豪気
	13:00～ 15:00	解決困難事例と適格消費者団体の活用	埼玉県消費者被害をなくす会 弁護士 武藤 洋善

ウ 茨城県「消費者教育啓発講座」（消費生活相談員等向け、民生委員等向け）

茨城県内市町村の消費生活相談員と民生委員等を対象に、消費者教育・啓発活動の基礎的な実務知識等を習得するため、弁護士、大学教授、消費者教育支援センター総括主任研究員を講師に実施した。相談員等の研修は県内2ヵ所（水戸、土浦）で各2日間行い、民生委員等の研修は県内9ヵ所（日立、水戸2ヵ所、笠間、土浦、取手、つくば、筑西、鹿嶋）で各1日実施した。

【消費生活相談員等向け研修】

地区名	日程・場所	時間	内容	講師
県央 (水戸)	10月15日 (木) 県水戸合同庁舎601会議室	13:00～ 15:00	【講義】消費者教育の専門知識について	東京家政学院大学教授 上村 協子
		15:00～ 17:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育について	消費生活専門相談員 前野 春枝
	10月22日 (木) 県水戸合同庁舎研修室兼会議室	13:00～ 15:00	【講義・演習】 消費者の特性に配慮した講座の組み立て方と教材の活用法について	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
		15:00～ 17:00	【グループ討議】 講座プランの作成とその検討について	研究員 内藤 千鶴
県南 (土浦)	11月5日 (木) 土浦市亀城プラザ3階第3会議室	13:00～ 15:00	【講義】消費者教育の専門知識について	東京家政学院大学教授 上村 協子
		15:00～ 17:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育について	消費生活専門相談員 前野 春枝
	11月13日 (金) 土浦市亀城プラザ3階第3会議室	13:00～ 15:00	【講義・演習】 消費者の特性に配慮した講座の組み立て方と教材の活用法について	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
		15:00～ 17:00	【グループ討議】 講座プランの作成とその検討について	研究員 小林 知子

【民生委員等向け研修】

地区名	日程・場所	時間	内容	講師
県北 (日立)	10月14日 (水)	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・福祉機関との連携、最近の消費者トラブルと相談事例について	弁護士 安彦 和子
	日立シビックセンター4階401会議室	15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 中川 壮一
県央 (水戸1)	10月5日 (月)	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・福祉機関との連携、最近の消費者トラブルと相談事例について	弁護士 安彦 和子
	茨城県産業会館2階大会議室	15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 中川 壮一
県央 (水戸2)	11月16日 (月)	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・福祉機関との連携、最近の消費者トラブルと相談事例について	国士舘大学教授 山口 康夫
	茨城県市町村会館2階201会議室	15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 中川 壮一
県央 (笠間)	12月17日 (木)	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・福祉機関との連携、最近の消費者トラブルと相談事例について	弁護士 安彦 和子
	友部公民館2階大会議室	15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 中川 壮一
県南 (土浦)	12月2日 (水)	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・福祉機関との連携、最近の消費者トラブルと相談事例について	弁護士 安彦 和子
	茨城県県南生涯学習センター5階小講座室1	15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 中川 壮一

地区名	日程・場所	時間	内容	講師
県南 (取手)	12月10日 (木) 取手市福祉 会館3階A	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・ 福祉機関との連携、最近の消費 者トラブルと相談事例について	弁護士 安彦 和子
		15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援 センター総括主任研究員 中川 壮一
県南 (つくば)	12月15日 (火) つくばサイエ ンス・インフ ォメーション センター 大会議室	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・ 福祉機関との連携、最近の消費 者トラブルと相談事例について	国土館大学教授 山口 康夫
		15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援 センター総括主任研究員 中川 壮一
県西 (筑西)	12月8日 (火) しもだて地域 交流センター アルテリオ 集会室	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・ 福祉機関との連携、最近の消費 者トラブルと相談事例について	国土館大学教授 山口 康夫
		15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援 センター総括主任研究員 中川 壮一
鹿行 (鹿嶋)	11月25日 (水) 鹿嶋市まち づくり市民セ ンターB棟2 階	13:00～ 15:00	【講義】見守り活動者と高齢者・ 福祉機関との連携、最近の消費 者トラブルと相談事例について	国土館大学教授 山口 康夫
		15:00～ 16:00	【講義・演習】 地域で取り組む消費者教育	(公財)消費者教育支援 センター総括主任研究員 中川 壮一

エ 愛媛県「出前講座講師フォローアップ研修」

啓発活動の講師等として自発的に活動する際に必要となる知識・技術の向上を図るための研修を実施した。研修はグループワーク形式で行い、最近の消費者トラブル事例の取り上げ方や消費者向けのわかりやすいアドバイス、最近の教材資料の紹介と活用、模擬講座の演習指導等を行った。

開催日：平成27年9月7日（月）

場 所：愛媛県男女共同参画センター研修室

参加者：23名

時 間	テ ー マ	講 師
9：40～9：45	開講挨拶	愛媛県消費生活センター
9：45～9：50	ガイダンス	(公財)消費者教育支援センター
9：50～10：50	【講義・演習】 最近の消費者トラブルの事例研究	消費生活専門相談員 前野 春枝
11：00～12：00	【講義・演習】 消費者教育教材・啓発資料の情報と効果的な活用法	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
昼食・休憩(12：00～13：00)		
13：00～14：00	模擬講座の実践指導Ⅰ	消費生活専門相談員 前野 春枝
14：05～15：05	模擬講座の実践指導Ⅱ	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
15：10～16：10	模擬講座の実践指導Ⅲ	
16：10～16：15	閉講挨拶	愛媛県消費生活センター

オ 愛媛県「指導者向け消費者教育研修事業」

愛媛県内の小・中学校等における消費者教育の推進を図るため、小・中学校の教職員及び学校での啓発活動を担う啓発実践者等を対象に、両者が連携して消費者教育を推進できるよう、消費者教育の基本的な考え方、実践事例の紹介及び教材体験や実践案の作成などの演習（グループ別学習）等を内容とする研修を実施した。

開催日 【第1回】 平成27年8月17日（月）

【第2回】 平成28年1月18日（月）

場 所 愛媛県男女共同参画センター研修室

対 象 【第1回】 中学校の教職員及び学校での啓発活動を担う啓発実践者等

（県・市町消費者行政担当職員、消費生活相談員等） 57名

【第2回】 小学校の教職員及び学校での啓発活動を担う啓発実践者等

（県・市町消費者行政担当職員、消費生活相談員等） 57名

【第1回 中学校向け研修】

時 間	テーマ	講 師
10:00～10:05	開講挨拶	愛媛県消費生活センター
10:05～10:10	ガイダンス	(公財)消費者教育支援センター
10:10～11:40	【講義・演習】 学校における消費者教育の実践の工夫 －中学校を中心に－	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
12:40～13:40	【講義・演習】 中学校における実践事例	岐阜市立精華中学校教諭 上越教育大学教職大学院 神山 留美子
13:40～15:10	【グループワーク】 中学校での消費者教育の実践に向けた 工夫と提案	岐阜市立精華中学校教諭 上越教育大学教職大学院 神山 留美子 (公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員
15:10～15:30	講評	中川 壮一
15:30～15:40	閉講挨拶、アンケート回収	愛媛県消費生活センター

【第2回 小学校向け研修】

時間	テーマ	講師
10:00～10:05	開講挨拶	愛媛県消費生活センター
10:05～10:10	ガイダンス	(公財)消費者教育支援センター
10:10～11:40	【講義・演習】 学校における消費者教育の実践の工夫 －中学校を中心に－	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
12:40～13:40	【講義・演習】 小学校における実践事例	千葉県立あすみが丘小学校教頭 前 千葉県教育委員会指導主事 田村 真理
13:40～15:10	【グループワーク】 小学校での消費者教育の実践に向けた 工夫と提案	千葉県立あすみが丘小学校教頭 前 千葉県教育委員会指導主事 田村 真理 (公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員
15:10～15:30	講評	中川 壮一
15:30～15:40	閉講挨拶、アンケート回収	愛媛県消費生活センター

カ 岐阜県「平成 27 年度消費者教育担い手育成研修(消費生活相談員・行政職員編)」

平成 26 年度に作成した消費者教育を担う人のための手引書『やってみよう！広げよう！消費者教育』を活用した研修会を企画・実施した。1 日目はワークショップ形式の講座研修、2 日目は講座プランの作成研修を実施した。

開催日： 1 日目 10 月 28 日（水）11：00～16：00（4 時間）
 2 日目 10 月 29 日（木）10：30～15：30（4 時間）
 会場： ふれあい福寿会館 2 号館 7 階 B 研修室
 参加人数： 1 日目 24 名、2 日目 15 名

<1 日目>

時間	テーマ	講師
11:00～12:00	【講義】 消費者教育概論	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
13:00～14:00	【講義】 消費者教育の指導方法	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
14:00～16:00	【演習】 ワークショップの講座を体験しよう！	(公財)消費者教育支援センター 研究員 小林 知子

<2 日目>

時間	テーマ	講師
10:30～11:30	【講義】 講座の組み立て方	(公財)消費者教育支援センター 研究員 小林 知子
11:30～14:30	【演習】 講座プランの作成	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美 研究員 小林 知子
14:30～15:30	【発表・講評】 作成した講座プランの発表及び講評	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美 研究員 小林 知子

キ 岐阜県「平成 27 年度消費者教育担い手育成研修(見守り者編)」

高齢者を見守る立場の方(民生児童委員、地域包括支援センター職員、ケアマネジャー等)を対象に、県内 5 か所で見守り活動につながる実践的な研修講座を開催した。

	開催場所	日時	協力	講師
岐阜	北方町生涯学習センターきらり	平成 27 年 9 月 10 日 (木)13:30~15:30	北方町地域包括支援センター	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 柿野 成美
西濃	輪之内町文化会館	平成 28 年 1 月 15 日 (金)10:15~12:15	西南濃民生委員児童委員連絡協議会	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 柿野 成美
中濃	美濃加茂市生涯学習センター	平成 28 年 1 月 25 日 (月)13:30~15:30	美濃加茂市社会福祉協議会	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 柿野 成美
東濃	中津川市健康福祉会館	平成 27 年 12 月 14 日 (月)13:30~15:30	中津川市社会福祉協議会	(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 柿野 成美
飛騨	高山市総合福祉センター	平成 27 年 11 月 16 日 (月)13:30~15:30	高山市社会福祉協議会	(公財)消費者教育支援センター研究員 小林 知子

ク 茅ヶ崎市「消費者被害未然防止講演会」

茅ヶ崎市民を対象に、最近の悪質商法の手口や消費者問題の実態を報告し、消費者被害防止に関する講演会を実施した。

開催日 : 平成 27 年 10 月 21 日 (水) 14:00~16:00
 場 所 : 茅ヶ崎市役所分庁舎 6 階
 テーマ : 詐欺・悪質商法についていたら、こうなった！
 ~潜入ルポライターによる実態報告~
 対 象 : 茅ヶ崎市民 70 名
 講 師 : 評論家、ジャーナリスト 多田 文明

ケ (独) 国民生活センター／日本消費者教育学会 「消費者教育学生セミナー」

消費者教育を研究している大学生・大学院生を対象に、大学の教員等による講義、消費者市民を育む消費者教育の実践のための教育プログラムや教材を作成して発表するワークショップを実施した。

開催日：平成27年9月3日(金)～4日(土)

場所：(独)国民生活センター相模原事務所研修施設

<第1日>

13:00～13:15 【開講・オリエンテーション】

13:15～13:45 【講義1】「消費者教育入門～消費者市民社会における消費者の役割～」

横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長 西村 隆男

13:45～14:05 アイスブレイク (自己紹介とチョコレートの食べ比べ)

14:15～14:55 【講義2】「消費者市民社会の構築に向けた企業の取り組み」

イオン(株)グループ環境・社会貢献部部長 金丸 治子

14:55～15:40 【演習】「このTシャツはどこから来るの？」

「ファッションの裏側にある児童労働の真実」

NPO 法人 ACE

15:50～17:50 【ワークショップI】「テーマ：みんなで作る消費者市民社会のための消費者教育の提案」

① テーマの説明とワークショップの進め方

三重大大学教授 吉本 敏子

②教材紹介

(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 柿野 成美

③グループディスカッション (意見交換とプレゼン内容の検討)

18:20～20:00 夕食(懇親会)

20:00～21:00 グループ別討議

<第2日>

9:00～12:00 【ワークショップII】グループ活動(教材・プレゼン資料の作成)

13:00～13:20 プレゼンテーション準備

13:20～14:50 グループ別プレゼンテーション(10分×8グループ)

14:50～15:10 【講評】横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長 西村 隆男

15:10～15:30 修了証書授与、閉会

コ (独) 国民生活センター「教員を対象にした消費者教育講座」

小・中・高等学校等の教員を対象に、大学の教授や消費生活相談員、当センターの総括主任研究員等の有識者を講師に、中高校生のネットトラブルの現状や消費者教育の動向についての講義、小・中・高等学校等における消費者教育の実践報告、グループ別に消費者教育の指導案・教材を作成するグループワークを実施した。

開催日：平成27年8月18日(火)～19日(水)

場所：(独)国民生活センター相模原事務所

<第1日>

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～13:25 オリエンテーション

13:20～14:05 【講義①】 社会を変える消費者市民を育む消費者教育のあり方
横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長 西村 隆男

14:05～14:35 【講義②】 子ども達のインターネット・スマートフォンを
めぐるトラブルについて
(独)国民生活センター相談情報部 消費生活相談員 上野 純子

14:35～15:15 【講義・演習】 国内外における消費者市民を育む教材紹介
(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 柿野 成美

15:25～16:05 【報告①】 ESD(持続可能な開発のための教育)の視点から
学校全体で取り組む消費者教育
福岡県大牟田市立平原小学校校長 松延 隆広
福岡県大牟田市立平原小学校教諭 山田 克紀

16:05～16:45 【報告②】 消費者市民社会の一員として賢い消費者になろう
ー意思決定プロセスで判断力・思考力を高めるー
横浜市教育委員会事務局北部学校教育事務所指導主事 青木 美穂
横浜市立中学校教諭

16:45～17:00 【説明】 ワークショップの進め方①
(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 中川 壮一

17:30～19:30 夕食・情報交換会

19:30～21:00 グループ別討議

<第2日>

7:30～ 8:30 ブレックファースト・グループ別ミーティング

9:00～ 9:15 【説明】 ワークショップの進め方②
(公財)消費者教育支援センター総括主任研究員 中川 壮一

9:15～12:00 【ワークショップ】 消費者市民社会をめざす消費者教育の提案

13:00～15:00 【発表・講評】 発表・質疑・講評、全体講評

15:00 閉講

⑤ 消費者教育に関わる研修会への講師派遣

地方自治体等からの講師派遣依頼にもとづき、学校の教職員や行政関係者、消費生活相談員等を対象とする研修会に当センター職員を講師として派遣。

日程	主催者	講座名	対象	人数	講師
4月20日	鳥取県金融広報委員会	くらしの経済法律講座	学生、一般市民	250	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
5月1日	岡山市消費生活センター	消費者のつどい(高校生対象)	教職員、学生	42	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
5月12日	静岡県くらし・環境部県民生活課	市町消費者行政会議	行政関係者、相談員	50	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
5月14日 ～15日	(独)国民生活センター	消費者教育に携わる講師養成講座	行政職員、消費生活相談員	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
7月9日	群馬県消費生活課	第1回消費生活相談技術向上研修会	行政関係者、相談員	40	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
7月21日	新宿区教育委員会教育支援課	夏季集中研修会 B研修「消費者教育」	教職員	40	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
7月23日	徳島県安全衛生課生活安全課	消費者教育研修講座	教職員、行政関係者	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
7月23日	栃木県県民生活部くらし安全安心課	消費者教育教員向けセミナー	教職員	60	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
7月29日	(独)国民生活センター	消費者行政職員研修	消費者行政担当職員	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
7月29日	広島市消費生活センター	教職員のための消費者教育に関する研修会	教職員	100	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
7月31日	埼玉県消費生活支援センター	埼玉県教職員等消費者教育セミナー	教職員	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
8月3日	神奈川県消費生活課	神奈川県消費者教育教員研修	教職員	40	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
8月3日 ～4日	(独)国民生活センター	消費者教育に携わる講師養成講座	行政職員、消費生活相談員	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一、柿野 成美
8月6日	静岡県総合教育センター	家庭科の授業づくり研修	教職員	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
8月10日	新潟県消費者行政課	新潟県高等学校教育研究会家庭科部会	教職員	70	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美

日程	主催者	講座名	対象	人数	講師
8月3日	神奈川県消費生活課	神奈川県消費者教育教員研修	教職員	40	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
8月3日 ～4日	(独)国民生活センター	消費者教育に携わる 講師養成講座	行政職員、消費生活 相談員	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一、柿野 成美
8月6日	静岡県総合教育センター	家庭科の授業づくり研修	教職員	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
8月10日	新潟県消費者行政課	新潟県高等学校教育研究会 家庭科部会	教職員	70	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
8月20日	群馬県生活文化スポーツ 部消費生活課	家庭科教員等研修講座	教職員	35	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
8月21日	広島市消費生活センター	教職員のための消費者 教育に関する研修会	教職員	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
8月24日	福岡県新社会推進部生活 安全課	教員専門研修	家庭科教員	24	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
8月26日	南砺市役所民生部福祉課	民生委員児童委員・心配 ごと相談員合同研修会	民生委員	150	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
9月10日 ～11日	(独)国民生活センター	消費者教育に携わる講師養成講座	行政職員、消費生活 相談員	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
9月14日	新潟県消費者協会	消費生活サポーターレベ ルアップ講座	消費生活サポーター	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
9月17日	世田谷区消費生活課	消費者カレッジ ステップ アップ講座(後期課程)	区民 (前期課程修了者)	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
9月26日	NACS西日本支部	学校教育派遣講師養成 講座	NACS支部会員、 一般市民	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
10月1日	世田谷区消費生活課	消費者カレッジ ステップ アップ講座(後期課程)	区民 (前期課程修了者)	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
10月8日	鳥取県消費生活センター	くらしの経済・法律講座	学生、一般市民	80	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
10月8日 ～9日	(独)国民生活センター	消費者教育に携わる 講師養成講座	行政職員、消費生活 相談員	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
10月10日	NACS東日本支部	消費者教育講師養成講座	NACS支部会員	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
10月15日	埼玉県県民生活部消費 生活課	高齢者の消費者被害防 止フォーラム(春日部)	行政職員・相談員	100	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
10月19日	埼玉県県民生活部消費 生活課	高齢者の消費者被害防 止フォーラム(熊谷)	行政職員、相談員	100	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美

日程	主催者	講座名	対象	人数	講師
10月22日	世田谷区消費生活課	消費者カレッジ ステップアップ講座(後期課程)	区民 (前期課程修了者)	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
10月26日	鳥取県消費生活センター	くらしの経済・法律講座	学生、一般市民	210	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
10月29日	全国清涼飲料工業会	「ソーシャルメディア」「お客様対応」セミナー	企業お客様担当者	130	(公財)消費者教育支援センター 専務理事 富岡 秀夫
11月5日	世田谷区消費生活課	消費者カレッジ ステップアップ講座(後期課程)	区民 (前期課程修了者)	15	(公財)消費者教育支援センター 研究員 小林 知子
11月6日	コンシューマーズサポート 鳥取	安心・安全な消費生活のための地域見守りネットワーク研修会(米子市)	行政関係者、民生委員	50	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
11月10日	東京三弁護士会	シンポジウム「消費者市民教育の実践」	弁護士会会員、 一般市民	100	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
11月12日 ～13日	コンシューマーズサポート 鳥取	安心・安全な消費生活のための地域見守りネットワーク研修会(倉吉市、鳥取市)	行政関係者、民生委員	各 50	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
11月18日	青森県消費者協会	消費者教育セミナー	教職員、行政関係者・相談員	60	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
11月18日	千葉市消費生活センター	消費者教育担当課職員向け研修会	行政関係者、相談員	40	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
11月19日	世田谷区消費生活課	消費者カレッジ ステップアップ講座(後期課程)	区民 (前期課程修了者)	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
11月20日	埼玉県県民生活部消費生活課	高齢者の消費者被害防止フォーラム(さいたま)	行政職員、相談員	100	(公財)消費者教育支援センター 研究員 小林 知子
11月27日	埼玉県県民生活部消費生活課	高齢者の消費者被害防止フォーラム(川越)	行政職員、相談員	100	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
12月2日	山形県くらし安心課	村山地区消費生活リーダー研修会	行政職員、相談員	50	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
12月3日	世田谷区消費生活課	消費者カレッジ ステップアップ講座(後期課程)	区民 (前期課程修了者)	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
12月4日	(独)国民生活センター	消費者行政職員研修	行政関係者	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
12月4日	消費者生活相談員の会 さが	佐賀県レベルアップ研修	行政関係者、相談員	35	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
12月9日	静岡県中部県民生活センター	ふじのくに消費者教育推進中部地域連絡会担い手育成講座	行政関係者、相談員	20	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美

日程	主催者	講座名	対象	人数	講師
12月12日	消費者庁	エシカル・ラボ	一般市民	200	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
12月21日	山口県消費生活センター	「消費者リーダー養成講座」及び「消費者リーダーフォローアップ研修」	消費者リーダー	40	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
平成28年 1月6日	浜松市消費者団体連絡会	消費者教育シンポジウム	一般市民、高齢者	300	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
1月7日	世田谷区消費生活課	消費者カレッジ ステップアップ講座(後期課程)	区民 (前期課程修了者)	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
1月14日	(独)国民生活センター	消費者行政職員研修職員講座(連携編)	行政関係者	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
1月18日	山口県消費生活センター	「消費者リーダー養成講座」及び「消費者リーダーフォローアップ研修」	消費者リーダー	20	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
1月21日	世田谷区消費生活課	消費者カレッジ ステップアップ講座(後期課程)	区民 (前期課程修了者)	15	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
1月29日	広島県消費生活課	消費者啓発講座研修会	行政職員、相談員	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
2月2日	千葉市消費生活センター	消費者サポーター養成講座	行政関係者、相談員	45	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
2月2日	(独)国民生活センター	消費者行政職員研修職員講座(連携編)	地方公共団体の消費者行政職員等	72	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
2月4日	長野県県民文化部くらし安全・消費生活課	公開授業 (県内定時制高校)	教職員、高校生	20	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
2月20日	鹿児島大学	かごしま消費者教育フェア	教職者、学生、一般市民、行政関係者等	200	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
2月23日	(独)国民生活センター	全国消費者フォーラム	消費者問題に関心のある方	600	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
2月24日	長野県県民文化部くらし安全・消費生活課	消費者被害防止高齢者見守り研修会(諏訪市)	高齢者を見守る者	100	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
2月25日	長野県県民文化部くらし安全・消費生活課	消費者被害防止高齢者見守り研修会(中野市)	高齢者を見守る者	100	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 中川 壮一
3月4日	兵庫県生活科学総合センター	消費者教育コーディネーター養成講座	行政関係者、相談員	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
3月14日	島根県消費者センター	消費者リーダーレベルアップ研修会	行政関係者他	30	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美

3. 表彰事業

①消費者教育教材資料表彰の募集

行政、企業・業界団体、消費者団体・NPO が作成した消費者教育教材資料（印刷資料、視聴覚資料、実験実習キット、Web サイト）の中から、学校で活用できる消費者教育教材資料を募集する。消費者庁、文部科学省、（公社）消費者関連専門家会議の後援を受け、平成 28 年 1 月 18 日から 3 月 25 日にかけて募集を行った。平成 28 年 4 月～5 月に選考委員会を 2 回開催し、優秀賞を選考する。また、前年度に優秀賞を受賞した教材資料の中から、学校の教員によるアンケート結果等をもとに、選考委員会において最優秀賞を決定する。

選考委員は下記のとおり。

【氏名】	【所属・役職】
【委員長】 西村 隆男	横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長
【委員】 青山 智史	（独）国民生活センター教育研修部長
浅野 眞	朝日新聞東京本社報道局文化くらし報道部記者
金子 浩之	消費者庁消費者教育・地方協力課長
坂倉 忠夫	（公社）消費者関連専門家会議理事長
鎌野 育代	千葉市立大椎中学校教諭
ガイ・マシューズ	シティグループ・ジャパン・ホールディングス（株） コーポレート・アフェアーズ 担当執行役員
望月 昌代	文部科学省初等中等教育局視学官
吉村 幸子	東京都消費生活総合センター所長

<平成 26 年度の消費者教育教材資料表彰の選考結果>

全国の行政、企業・業界団体、消費者団体・NPO が平成 27 年 3 月までに作成した教材資料で、学校で効果的に活用できる消費者教育教材資料を募集（募集期間：平成 27 年 1 月 13 日から 3 月 31 日まで）し、選考委員会を開催して優秀賞等を選出した。

行政部門 29 点、企業・業界団体部門 10 点、消費者団体・NPO 部門 17 点の計 56 点の応募があり、優秀賞 19 点と奨励賞 2 点を決定した。また、平成 25 年度に優秀賞を受賞した教材資料の中から、活用した教員によるアンケートの結果等をもとに最優秀賞 1 点と特別賞 1 点を決定した。

選考結果は次のとおり。

優秀賞

行政部門	種類	教材資料名
岐阜県環境生活部県民生活相談センター	印刷資料	幼児向け消費者教育教材「みみんちゃんのおかいもの」(絵本、ぬり絵本、紙芝居)
神奈川県県民局くらし県民部消費生活課	印刷資料	こんなときどうすれば！？ ～消費者トラブルに、あわないために～
静岡県くらし・環境部県民生活課	視聴覚資料	幼児期から消費を学ぶ こどもの生活力を育てるひと言
群馬県生活文化スポーツ部消費生活課	視聴覚資料	消費者学習用DVD「教えてヤマドリさん！」
広島県環境県民局消費生活課	視聴覚資料	消費者教育 DVD(中学生版) 「みんなで考えよう！中学生の消費」
滋賀県総合政策部県民活動生活課	視聴覚資料	子どもと学ぶネット社会 「守ろう！守ろう！マナーとルール」
神奈川県県民局くらし県民部消費生活課	視聴覚資料	インターネットの危ない世界 PART2 —スマートフォン・タブレット編—
静岡県くらし・環境部県民生活課	視聴覚資料	知り・考える 消費者市民社会
千葉市市民局生活文化スポーツ部消費生活センター	視聴覚資料	相談する勇気 悪質商法に負けないぞ！
横浜市経済局消費経済課	実験実習キット	消費者市民社会の一員として持続可能な社会をめざした「意思決定能力の育成」
広島県環境県民局消費生活課	Webサイト	広島県若者の消費者被害防止サイト
東京都消費生活総合センター	Webサイト	～しっかり考え 楽しくチャレンジ～ さあ始めよう！自分でお買い物
企業・業界団体部門	種類	教材資料名
(一財)家電製品協会	印刷資料	家電製品、安全に使っている？
(株) LIXIL	視聴覚資料	安全授業プログラム～家の中の安全を考えよう
消費者団体・NPO 部門	種類	教材資料名
(公社)NACS	印刷資料	スマートセーフティ～みんなが作る消費者市民社会
佐賀大学、佐賀消費者フォーラム	印刷資料	Consumer's Why
(公社)全国消費生活相談員協会	印刷資料	親子で学ぼう消費者教育～上手なお金の使い方実践ワーク集
(特活)ACE	視聴覚資料	この T シャツはどこからくるの？ —ファッションの裏側にある児童労働の真実—
(特活)開発教育協会	実験実習キット	ワークショップ教材 『パーム油の話—地球にやさしいって何だろう？』

奨励賞

団 体	種 類	教材資料名
静岡大学消費生活研究サークル	印刷資料	今日からあなたも自立した消費者
大阪教育大学家庭科教育研究室	印刷資料	消費者市民カルタ

第9回表彰（企業・業界団体対象）

最優秀賞

団 体	種 類	教材資料名
(一社)日本損害保険協会	印刷資料	知っていますか？自転車の事故 ～安全な乗り方と事故への備え～

特別賞

団 体	種 類	教材資料名
グリー(株)	視聴覚資料	書き込む前に知ろう 事例に学ぶ情報モラル

4. 賛助会員向け事業

消費者教育支援センターの活動趣旨に賛同し、運営面で支援して下さる賛助会員等を対象に消費者教育研究会を開催し、消費者教育・消費者政策に関する今日的な問題をテーマに研究・討議および情報交換を行った。

<第1回> (消費者教育シンポジウムとして実施)

日 時：平成 27 年 6 月 23 日(火) 10:40～16:30
場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター
講 師：横浜国立大学教授、日本消費者教育学会長 西村 隆男
 エンカル協会代表理事、フリーアナウンサー 末吉 里花
テーマ：「消費者市民教育」への展望

<第2回>

日 時：平成 27 年 7 月 22 日(水) 12:30～13:40
場 所：全国婦人会館 2階会議室
講 師：消費者庁次長 川口 康裕
テーマ：「当面の消費者政策の課題」

<第3回>

日 時：平成 27 年 10 月 26 日(月) 12:30～13:40
場 所：全国婦人会館 2階会議室
講 師：(独)国民生活センター相談情報部第一課長 伊藤 麻
テーマ：「最近の消費者相談の傾向と企業の対応」

<第4回>

日 時：平成 28 年 1 月 22 日(金) 12:30～13:40
場 所：全国婦人会館 2階会議室
講 師：横浜国立大学教授、消費者庁第二次消費者教育推進会議会長 西村 隆男
テーマ：「消費者教育の現状と課題－消費者教育推進会議の動向をふまえて－」

<第5回>

日 時：平成 28 年 3 月 23 日(水) 12:30～13:40
場 所：全国婦人会館 2階会議室
講 師：東京都消費生活総合センター所長 吉村 幸子
テーマ：「最近の消費者相談の特徴と消費者教育への取り組み」

以上